

2023年12月21日

報道関係各位

一般社団法人 欧州製薬団体連合会 (EFPIA Japan)

欧州製薬団体連合会 (EFPIA Japan) 新副会長にキャスパー・ブッカ・マイルヴァンを任命

一般社団法人 欧州製薬団体連合会 (EFPIA Japan) (会長：岩屋孝彦) は、新副会長にキャスパー・ブッカ・マイルヴァン (ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 代表取締役社長) が任命されたことをお知らせいたします。任期は2024年1月から2025年3月までとなります。岩屋孝彦会長 (サノフィ株式会社) および堀井貴史副会長 (アストラゼネカ株式会社) は留任します。

マイルヴァン新副会長は、就任にあたり次のように抱負を述べています。「今後、高齢化と少子化が相まって、日本の医療制度と社会全体に大きな負担がかかることは否めません。そうした状況においても、日本の患者さんがより効率的で柔軟かつ持続可能な医療制度のもとで、新しく革新的な治療を受けられるようにするためには、新たな解決策が必要です。EFPIA Japan は、このような解決策を見出すため、他のステークホルダーとともに協力していく所存です。」

一般社団法人 欧州製薬団体連合会 (EFPIA Japan) について (<http://efpia.jp/>)

2002年4月に設立された EFPIA Japan には、日本で事業展開している欧州の研究開発志向の製薬企業23社が加盟しています。2022年の加盟各社の総売上高は、日本の製薬市場の売上の約31%を占めています。EFPIA Japan の使命は、「革新的な医薬品・ワクチンの早期導入を通じて、日本の医療と患者さんに貢献する」ことです。EFPIA Japan は日本の医療向上に向けて政策決定者との対話を強化することを目指しています。

欧州製薬団体連合会 (EFPIA, European Federation of Pharmaceutical Industries and Associations) について (<http://www.efpia.eu>)

EFPIA は、欧州で事業を展開するバイオ医薬品産業を代表する団体で、欧州各国の37の業界団体、欧州で活動する40の大手製薬企業、多数の中小企業 (SME) の直接会員により構成されています。新たな治療薬およびワクチンの創薬や研究開発、イノベーション、供給を可能にする環境の構築と、欧州経済への貢献を使命としています。

報道関係者のお問い合わせ：

木戸口結子

EFPIA Japan 広報委員会

アストラゼネカ株式会社

Phone: 070-2260-7364

Email: yuko.kidoguchi1@astrazeneca.com



ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
代表取締役社長

キャスパー ブッカマイルヴァン
Kasper Bødker Mejlvang

キャスパー ブッカマイルヴァンは、ノボ ノルディスク社 (デンマーク) のシニア バイスプレジデントで、2022 年 9 月付で日本法人であるノボ ノルディスク ファーマ株式会社の代表取締役社長に就任。

日本に赴任する以前は、ノボ ノルディスク社のさまざまな部門で 20 年の経験を積み、その内 18 年はシニアリーダー職を歴任。グローバル人事部門からキャリアをスタートし、製造部門のビジネスサポート責任者を経て、研究開発部門のバイスプレジデントとして 3 年、化学・製造および品質管理 (CMC) における主要な変革をサポートしました。

2008 年から 2019 年にかけては、インスリン原薬 (API) 製造 (2008-2010)、製品供給グローバルサポート (2010-2013)、フランス・シャルトルの完成品製造拠点 (2013-2018) を統括するなど製造部門のリーダー職を歴任。同拠点の大変革を主導し、1,100 人以上の組織に成長させました。

2019 年から 2022 年まで、デンマーク&アイスランド アフィリエイトの商業オペレーションのジェネラルマネージャーを務め、この期間の売上成長率は毎年プラス 20%増加しました。

キャスパーは、デンマーク製薬工業団体 (LIF) の副理事長を務めたほか、現在では日本の欧州製薬団体連合 (EFPIA Japan) の副会長、デンマーク商工会議所理事を務めるなど、前職、現職ともに、保険医療制度において積極的な役割を担っています。

キャスパーは 1977 年生まれ。英国のバース大学で経営修士号 (2002)、デンマークのコペンハーゲン大学で心理学修士号 (2005)、スイス・ローザンヌの国際経営開発研究所 (IMD) で経営学修士号 (2016) を取得しています。